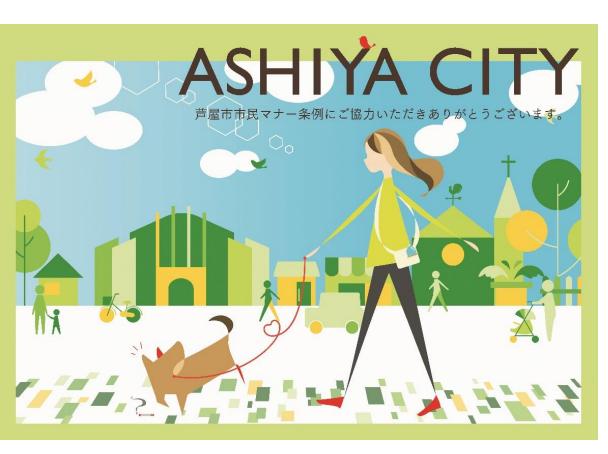
#### あしゃし しみん じょうれい **芦屋市の市民マナー条例**<まちをきれいにするために みんなで つくったルール>を けいかく かいめ **すすめる計画 (3回目)**

#### aん がつ ねん がつ 2024年4月~2028年3月



### 芦屋市民憲章

昭和39年(1964年)5月

わたくしたち芦屋市民は、国際文化住宅都市の市民である誇りをもって、わたくしたちの芦屋をより美しく明るく豊かにするために、市民の守るべき規範として、ここに憲章を定めます。

この憲章は、わたくしたち市民のひとりひとりが、その本分を守り、他人に迷惑をかけないという自覚に立って互いに反省し、各自が行動を規律しようとするものであります。

- . わたくしたち芦屋市民は、
  - 文化の高い教養豊かなまちをきずきましょう。
- 1 わたくしたち芦屋市民は、
  - 自然の風物を愛し、まちを緑と花でつつみましょう。
- 1 わたくしたち芦屋市民は、
  - 青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう。
- 1 わたくしたち芦屋市民は、
  - 健康で明るく幸福なまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたち芦屋市民は、
  - 災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう。

## しみん じょうれい **市民マナー条例とは なんですか**

## ■どうして 市民マナー条例を つくりましたか

- あしゃしせいけつ あんぜん かいてき せいかつかんきょう かくほ かん じょうれい しみん じょうれい ねん の もの い 「芦屋市清潔で安全・快適な生活環境の確保に関する条例」(市民マナー条例)は、**2007年にできました。**飲み物のかんや入れみり す きんし きものなどを道に捨てることを禁止することなどを決めました。
- しみん じょうれい まえ の もの い いぬ も かえ きんし じょうれい 市民マナー条例ができる前から、飲み物のかんや入れものなどと犬のふんを持って帰らないことを禁止する条例がありました。こま もんだい あたら きんし いま つぎ か そのほかに**困った問題があったので、**新しく4つのことを禁止することにしました。今は、次のページに 書かれている ①からきんし 9のことを禁止しています。
- しみん じょうれいもくてき あしゃし あんぜん きも せいかつ

  ・ 市民マナー条例の目的は、芦屋市をきれいで安全で、気持ちよく生活ができるまちにすることです。そのため、2014年に市民マじょうれい けいかく かいめ き あしゃししみん すいしんれんらくかい けいかく はたら ひと ナー条例をすすめる計画(1回目)を決めました。「芦屋市市民マナー推進連絡会」という、計画がうまくいくように働く人のかいぎ ひら 会議を 開きました。
- かめ けかく き ひと ひと 2回目の計画でも、**決めたことをまもらない人をなくすことをめざしました**。みんなが**特に困っている問題をなくすため**、3回め けかく 目の計画をつくりました。

# 市民マナー条例とは なんですか

■川氏マノー米川	別はとう変わりてきましたが	
き 決めた日	きんし 禁止すること	せつめい 説明
ねん がつ にち 2007年6月1日	①たばこや飲み物のかんや入れものを道に捨てること ②禁止されている場所でたばこを吸うこと ③犬のふんを持ってかえらないこと。犬をつながずにさんぽすること ④夜に 花火をすること  「たてもの」のかべや道にらくがきをする<字や絵をかく>こと 「きない」のかべたしゃ。ののかべたり自転車に乗っているときにたばこを吸うこと	1~⑥を禁止しました(⑥は 罰は ありませんでした)
2009年7月1日	しおあしや はなび ⑦潮芦屋ビーチで 花火を すること	でかん きんし でを 24時間 いつでも 禁止しました
aん がつ にち 2011年6月1日	あしゃがわ ⑧芦屋川などでバーベキュー<集まって 肉を 焼く>などを すること よる ⑨夜に キャナルパークの中を ボートなどで 通ること きんし ②禁止されている 場所で たばこを吸うこと	きんし あし ⑧、⑨を 禁止しました。②は、JR芦 やえき はんしんあしやえき うちでえき 屋駅のほかに阪神芦屋駅と 打出駅、 はんきゅうあしやがわえきちか きんし 阪急芦屋川駅の 近くでも 禁止しまし た
ねん がつ にち 2013年10月1日	ある	きんし ⑥を 禁止にしました

### あしやし 芦屋市が 困っている人から 受けた 相談

そうだん ないよう かず ねん がつ ねん がつ ねん がつ ねん がつ **11 はん かっ 2014年4月から 2022年3月まで** 

たんい かい 単位(回)

ねん ないよう 内容	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2022 ぜんぶの 割合	(%) <sub>ねん</sub> 2014年と くらべて
たばこ	15	11	15	18	9	15	17	12	9	16.4	60.0
バーベキュー	3	3	2	1	0	0	0	0	0	0.0	_
ボートなど	9	5	28	12	1	0	1	0	1	1.8	11.1
らくがき	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0.0	_
はな び 火 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	_
ごみを捨てる	13	12	11	12	15	26	11	10	6	10.9	46.2
いぬ も 犬(ふんを持ってかえらないなど)	30	24	33	28	25	34	31	35	36	65.5	120.0
かんばん そのほか(看板がこわれたなど)	2	19	3	0	2	3	9	2	3	5.5	150.0
ぜん ぶの 数	73	76	92	71	52	78	69	60	55	100.0	75.3

## かりょうじょうれい ひと かね ひつよう かず ねん がつ ねん がつ ねん がつ **1 2014年4月から 2022年3月まで**

たんい かい 単位 (回)

ないかり	ねん よう 容 ょう ひつよう かず	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2022 ぜんぶの中の割合	(%) 2014年と くらべて
過	料が必要になった数	208	220	281	231	171	167	119	78	69	100.0	33.2
	あしやし す ひと 芦屋市に 住んでいる人 あしやし す ひと	30	34	30	37	31	23	12	11	10	14.5	33.3
	あしやし す ひと 芦屋市に 住んでいない人	143	137	155	139	93	60	56	36	42	60.9	29.4
	わからない	35	49	96	55	47	84	51	31	17	24.6	48.6

## かりょう ひつよう ひと ねん ねんがつ ねんがつ ねんがつ かず **■過料を はらうことが 必要になった人の 年れい 2022年4月から 2023年3月までの 数**

かりょう ひつよう 過料が必要に	なん年れい	さい さい 10歳~19歳	さい さい 20歳~29歳	さい さい 30歳~39歳	さい さい 40歳~49歳	さい さい 50歳~59歳	さい さい 60歳~69歳	さい さい 70歳~79歳	わからない	けい 計
過 料 が 必 要 に な っ た 人	にんずう 人数	2	15	7	12	12	13	3	5	69
	%	2.9	21.7	10.1	17.4	17.4	18.8	4.3	7.2	100

## たくさんの人にした質問と答え

2.7c		民 ※1		から 来た人
合え	にんずう 人数	%	たんずう	%
聞いたことがあるし、どんなものかを 知っていた	958	59.9	27	21.3
聞いたことはあるが、どんなものかを 知らなかった	454	88.4 28.4	40 5	31.5
聞いたことも なかった	173	10.8	60	47.2
こた 答えがない	13	0.8	0	0.0
<sup>おも</sup> とても そう 思う	390	24.4	48	37.8
すこ おも <b>少し そう 思う</b>	1,024	88.5 64.1	65 8	9.0 51.2
	95	5.9	4	3.1
おも そう 思わない	63	3.9	5	3.9
わからない	14	0.9	5	3.9
こた 答えがない	12	0.8	0	0.0
つか きんし ホームページや SNSを使って、禁止していることや まちを きれいにするための ルールについて 知らせる	425	26.6	51	40.2
を、まちに もっと ふやす	501	31.4	53	41.7
まちを きれにするために 芦屋市が おこなっていることを、市の 外から 来た人に 知らせる	353	22.1	20	15.7
1. 4) 4 7. 4)	478	29.9	21	16.5
が 禁止されていることについて きびしい 罰を つける	454	28.4	12	9.4
す ひと す ひと み ある はなし まちに 住んでいる人がすることを たすける(住んでいる人が まちを 見て歩いたり、話をしたりすることなど)	261	16.3	17	13.4
す ひと しやくしょ はたら ぎょうじ まちに 住んでいる人と 市役所が いっしょに 働く(まちを きれいにすることを すすめる 行事をするなど)	393	24.6	20	15.7
子どもや その家族へ まちをきれいにするための ルールについて教育をする	557	34.9	20	15.7
マナーを よくするための 教室を 開くなど 教育が できる人を 育てる	160	10.0	8	6.3
そのほか	53	3.3	3	2.4
特に ない	70	4.4	10	7.9
こた 答えがない	34	2.1	0	0.0
	置いたことはあるが、どんなものかを知らなかった 置いたこともなかった できるがない とてもそう思う すこともなります あまりそう思う あまりそう思う おも のからない できるがない ホームページやSNSを使って、禁止していることやまちをきれいにするためのルールについて知らせる まんしていることやまちをきれいにするためのルールについて書いた看板やポスター < 絵と 字で知らせる紙 > を、まちにもっとふやす まちをきれにするために 芦屋市がおこなっていることを、市の外から来た人に知らせる マナー指導員ベルールをまらない人を注意する人 > がまちの中をたくさん見て回るようにする (歩く場所を広くしたり、時間を長くする) 意外しされていることについてきびしい 罰をつける 禁止されていることについてきびしい 罰をつける まちに住んでいる人がすることをたすける (住んでいる人がまちを見て歩いたり、話をしたりすることなど) まちに住んでいる人ともでくいる人がすることをたすける (住んでいる人がまちを見て歩いたり、話をしたりすることなど) まちに住んでいる人とも役所がいっしょに働く (まちをきれいにすることをすすめる行事をするなど) こそどもその家族へまちをきれいにするためのルールについて教育をする きょうしつひら きょういく ひと そだ マナーをよくするための教室を開くなど教育ができる人を育てる	簡いたことがあるし、どんなものかを知っていた	簡いたことがあるし、どんなものかを知っていた   958   59.9   10.8   173   10.8   10.8   173   10.8   10.8   173   173   10.8   173   17	簡いたことがあるし、どんなものかを知っていた   958   59.9   27   10.8   60   173   10.8   60   60   60   60   60   60   60   6

しみん そうごうけいかくしみんちょうさ しゃくしょしみん ま けっか にん ま だん こた 1,598人が答えました)。「芦屋市の外から来た人」は、芦屋市にある4つの駅の前を通った人に聞いた結果です(127人に聞った、1,598人が答えました)。「芦屋市の外から来た人」は、芦屋市にある4つの駅の前を通った人に聞いた結果です(127人に聞った、1,598人が答えました)。 ※2ぜんぶの割合を足してもちょうど 100%にならないことがあります。

### いま あしゃし **今の 芦屋市について**

### あしゃし う そうだん かんが **■芦屋市が 受けた 相談から 考えました**

- あしやし こま ひと う そうだん いぬ も す
  ・ 「芦屋市が困っている人から受けてきた相談」には、「犬(ふんを持ってかえらないなど)」と「たばこ(吸ったあとのたばこ みち す いま おお を道に捨てることも)」が今でも多いです。
- いぬ も そうだん おお げんいん しんがた いえ じかん なが 「犬(ふんを持ってかえらないなど)」の相談が多い原因は、新型コロナウイルスがひろがったことで 家にいる 時間が 長くいぬ ひと ふなって、犬を かう人が増えたからかもしれません。

- かりょう ひつよう ひと ねん み さい さい ひと おお すく
  ・ 「過料をはらうことが必要になった人の年れい」を見ると、20歳から29歳の人がいちばん多いです。これを少なくするためには、 さい ひと さい ひと つた ひつよう けょうれい しょうれい つた けょうらい とく (伝えることが必要です。みんなが困っていることや、市民マナー条例について、しっかりと伝えることで、将来はよくなっていくかもしれません。

### った。 あしゃし 今の 芦屋市について

### ひと しつもん こた かんが **■たくさんの人に 質問をした 答えから 考えました**

しつもん あしゃし うつく きも おも しつもん しみん あしゃし そと き 【質問 2 】の「芦屋市は、美しくきれいで気持ちのよいまちだと思いますか」という質問については、市民と芦屋市の外から来た ひと まま こた おも こた おな しつもん ねん ねん 人のどちらも 89パーセントぐらいが、「とてもそう思う」「少しそう思う」と答えています。同じ質問を 2017年にしたときとく らべて1.1 パーセント増えています。これまで努力してきたことの結果がでています。

## 「2回目」から「3回目」の 計画へ

#### かいめ けいかく けっか ■ **2 回目の 計画の 結果**

- あしゃし うつく おも しみん わりあい ねん もくひょう
  ・ 「**芦屋市が美しくきれいできもちのよいまちだと思う市民の割合**」については、2023年に 92.1パーセントを目標にしました。そと き ひと ねん れには届きませんでしたが、88.5パーセント(芦屋市の外から来た人は89.0パーセント)になりました。2017年の 87.4パーセントから**1.1増やすことができました。**





※イエローチョーク作戦  $^{b}$   $^{b}$ 

## 「2回目」から「3回目」の 計画へ

#### かいめ けいかくかんが **3回目の計画で考えていること**

ねん かいめ けいかく あしやし たいせつ かんきょううつく だいじ こころ そだ きほん かんが 2014年につくった**1回目の 計画**では、「芦屋市を大切にし、環境や美しさを大事にする心を育てる」ということを基本の考え

ひと ひと かんけい たいせつ こころ そだ さいしょじょうれい し ちから いにしました。人と人との関係やまちを大切にする心を育てるために、**最初は条例について「知らせる**」ことに力を 入れました。

ねん はじ かいめ けいかく かいめ けいかく おなかんが も しみん じょうれいこうか • 2019年から始まった**2回目の計画**も、1回目の計画と同じ考えを持っています。**市民マナー条例の効果がもっとでるように、** 

ひと つた りょうほう こうどう **人に伝えることと、環境をよくすることの両方について「行動にうつす**」ことをしました。

しんがた
・ 新型コロナウイルスがひろがったことで、できなくなったこともたくさんありました。犬のふんとたばこの問題について特にそうだん かいめ けいかく かいめ けいかく つづ いま こま もんだい とく相談がふえていました。3回目の計画では、2回目の計画を「続ける」こととあわせて、今、みんなが困っている問題に「特ちから い た 力を入れる」ようにします。

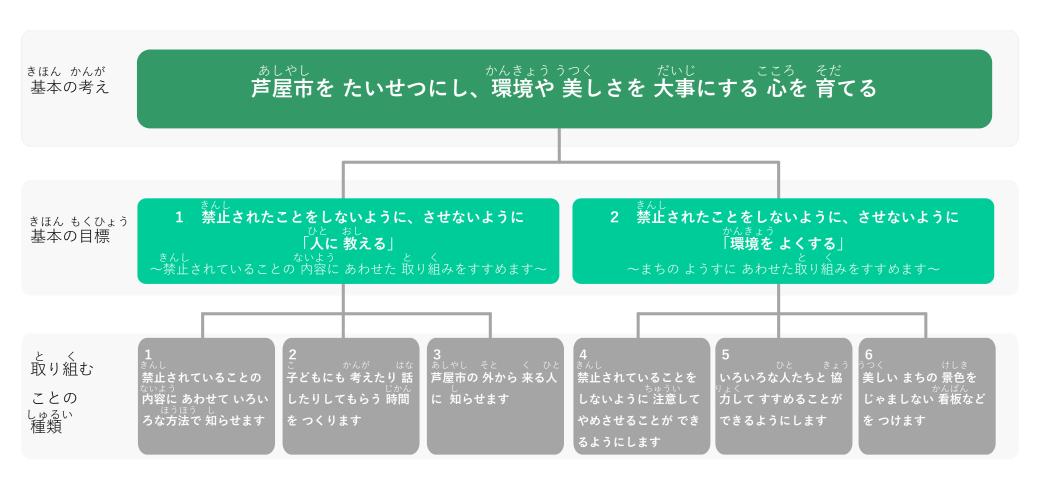


## 3回目の計画 基本の考え・基本の目標・取り組むことの種類

きほん かんが きほんもくひょう と く しゅるい

#### ■基本の考え・基本の目標・取り組むことの 種類

かいめ けいかくきほん かんが きほんもくひょうと く した か かいめ けいかく おな つづ いま 3回目の計画の基本の考え・基本の目標・取り組むことは下に書いたとおりです。 2回目の計画と同じことを「続け」ながら、今、みんながこま もんだい とく ちから い どりょく 困っている 問題に「特に力を入れる」努力をします。



## 3回目の計画 特に力を入れて取り組むこと

とく ちから 特に 力を 入れること

## きんし ばしょ す ある す **たばこ(禁止されている 場所で 吸うことや 歩きながら 吸うこと)について**

しみん じょうれい ひと あしゃし そと き ひと おお とく こうじ ひと ちゅうしゃじょう くるま っか ひと す 市民マナー条例をまもらない人には芦屋市の外から来た人が多いです。特に**工事をする人や、駐車場<車をおくところ>を使う人がたばこを吸うことに** そうだん おお ひと くるま き かいめ けいかく こうじ ひと った つた つた ついての相談が多いです。この人たちはほとんどみんな車で来ます。 3 回目の計画では、**工事をする人たちにちょくせつ伝えるようにします。** 

(たとえば こんなことをします)

- ・工事が始まる前、工事をする人たちが市役所に来ます。そのときに、市民マナー条例について書いたチラシ<絵や 字で 知らせる 紙>をわたします[すること3-2-1]
- あたら あしゃえき あしゃし えき なか ちか かんばん し ・新しくなったJR芦屋駅など、芦屋市にある4つの駅の中や近くに看板をつけて 知らせるようにします[すること3-1-1]
- がかいしゃ かんばん ・駐車場を持っている人や会社に、看板をおいてくれるようにたのみます [すること3-2-1]

とく ちから 特に 力を 入れること 2

## **犬のふんを持って帰らないこと について**

しどういん なか み まわ かんばん さくせん いえ これまでにいろいろなことをしました。マナー指導員がまちの中を見て回ったり、看板をつけたり、イエローチョーク作戦をしたり、家の ポストに市 か でょうれい か でょうれい か でょうれい と でいきん 民マナー条例のことを書いた チラシを入れたりしました。しかし、相談を受ける数はなかなかへりません。最近はふんだけでなく、おしっこについて そうだん う でと いぬ う みせ し もたくさん相談を受けます。相談を へらすために、犬のさんぽをする人がルールをまもるように知らせます。新しく犬をかう人や、犬を売る店にも知らせます。

(たとえば こんなことをします)

「すること5-3-2〕

## 3回目の計画 特に 力を 入れて 取り組むこと

とく ちから 特に 力を 入れること 3

#### こ きょういく こ **子どもへの教育~子どもから おとなへ~**

あしゃし こ じょうれい おし じょうれい しょうがっこう ねんせいしゃかいきょうかしょ 芦屋市では子どもたちにマナー条例について教えています。条例についてのポスターをつくってもらっています。小学校3年生の社会の教科書「わたし おし たいせつ かいめ けいかく こ たちのまち芦屋」にも書いています。このほかにも、もっとわかりやすく教えていくことが大切です。3回目の計画を子どもでもわかるようにつくりま まわ おとな きんじょ ひと った す。子どもがわかったことを、周りの大人や近所の人たちに伝えることができるようにします。

(たとえば こんなことをします) かいめ けいかく こ む

・3回目の計画について子ども向けのものをつくります「すること2-1-2]



#### ちから い そのほかに 力を 入れること

(たとえば こんなことをします)

かいめ けいかく し え じ し かみ

- ・3回目の計画について知らせる パンフレット<絵と字で知らせる紙>をつくります[すること1-1-3]
- しどういん じかん みまわ あさはやじかんよるしごといりとおおじかんいぬ じかん そうだん・マナー指導員がいろいろな時間にまちを見て回るようにします(朝の早い時間や夜、仕事に行く人が多い時間、犬のさんぽをする時間など。相談を

受けた場所へ何回も 行きます) [すること4-1-1、4-1-2]

- じょうれい し かんばんあたら オ
- ・マナー条例について 知らせる看板を新しくします(スマホでも見ることができるようにします)[すること6-2-1]

ばんごう つぎ か と く はんごう かんけい つぎ か と く はんごう かんけい ※ (たとえばこんなことをします)の番号[すること0-0-0]は、次のページに書いた「取り組むこと」の番号と関係があります

## 計画で 取り組むこと

禁止されたことをしないように、させないように「人に教える」  $^{\text{th}}$   $^{\text{th}}$  きほん もくひょう **■基本の目標 1** ひと おし

と く しゅるい 取り組むことの 種類	と 〈 取り組むこと	ない よう 内 容	とく ちから 特に 力を い 入れること
		こうほう し ばんぐみ がいこくじん せいかつ 1 「広報あしや」・市のホームページ・テレビ番組・「外国人のための 生活ガイド」 っか し などを 使って 知らせます	
1	こうほう つか し 1「広報あしや」などを 使って 知らせます	かんばん つか し 2 看板などを 使って 知らせます	
きんし ないよう 禁止されていることの 内容に	-	しみん じょうれい か かみ し る	<sup>+</sup> α
あわせて いろいろな 方法で し 知らせます		4 うまく 知らせるための ものを つくって くばります	
和りせまり	L	ぎょうじ し 1 行事などをして 知らせます	
	2知らせるために いろいろなことをします	じょうれい ひと おお じかん ばしょ しどういん み まわ 2 条例を まもらない人が 多い時間や 場所で マナー指導員が 見て回ります	
	こ ほん	しょがたう ねんせい べんきょう きょうかしょ あしゃ つか おし 1 小学校3年生が 勉強する 教科書「わたしたちの まち 芦屋」を 使って 教えます	
2	1子どもに わかりやすい 本などを つくります	かいめ けいかく こ 2 3回目の 計画を子どもでも わかるようにつくります	重点 3
こ 子どもにも 考えたり 話したり じかん してもらう 時間を つくります		1 たくさんの 子どもに ポスターを つくってもらいます。 じょうずなものを ほめて かざります	
	こ し きかい 3子どもに 知らせる機会を ふやします	こ あつ ばしょ い し 1 子どもが 集まる 場所へ 行って 知らせます	
3	えき でんしゃ つか し 1 駅や 電車や バスを 使って 知らせます	えき でんしゃ つか ひと し 1 <b>駅や 電車や バスを 使う人に 知らせます</b>	重点 <b>1</b>
る あしゃし そと く ひと し 芦屋市の 外から来る人に 知ら	くるま うんてん ひと し 2 車を 運転する人に 知らせます	こうじ ひと ちゅうしゃじょう つか ひと し 1 工事をする人や、駐車場を 使う人に 知らせます	重点
せます	しんぶん ざっし つか しる 新聞や 雑誌や テレビを使って 知らせます	しんぶん ざっし つか し 1 新聞や 雑誌や テレビなどを 使って 知らせます	

とくちから い か ばんごう か とくちからい と く ばんごう かんけい ※「特に力を入れること」のところに書いた番号は、11,12ページに書いた「特に力を入れて取り組むこと」の番号と関係があります。

## 3回目の計画で取り組むこと

きほん もくひょう きんし **■基本の目標2** 禁止されたことをしないように、させないように「環境を よくする」

~まちの ようすに あわせた 取り組みを すすめます~

~ま	ちの ようすに あわせた 取り組みを	<b>すすめます~</b>	
と く しゅるい 取り組むことの 種類	と く 取り組むこと	ない よう 内 容	とく ちから 特に 力を い 入れること
4 きんし	しどういん ちゅうい 1 マナー指導員が 注意します	### 1	<sup>†</sup> α
禁止されていることをしな ちゅうい いように 注意して やめさ せることが できるように	ちゅうい ひと 2 注意する人を やといます	ぶね の み まわ ちゅうい ひと 1 キャナルパークで船に乗って 見て回り 注意する人を やといます はなび ちゅうい ひと 2 花火などを やめさせるために 注意する人を やといます	
します	す ひと 3 住んでいる人たちと いっしょに まちを見 ある て歩きます	びかすいしんいん しみん じょうれい てつだ ひと てつだ 1 美化推進員<市民マナー条例を すすめる 手伝いをする人>などに 手伝ってもらって、まちを み まわ 見て回ります	
	びかすいしんいん しごと 1 美化推進員に 仕事を たのみます	びかすいしんいん しごと 1 美化推進員に 仕事を たのみます	
5 ひと きょうりょく いろいろな人たちと 協力		しみん じょうれいすいしんれんらくかい かいぎ ひら けいかく はら ひと 1 「市民マナー条例推進連絡会」という 会議を 開きます。計画が うまくいくように 働く人のかいぎ 会議です	
して すすめることが でき	しみん かいしゃ 3 いろいろな 市民の あつまりや 会社と	じちかい きんじょ ひと あつ かい し かみ かんばん 1 自治会 < 近所の人たちが 集まる 会 > で 知らせるための 紙や 看板をわたします	
るようにします	いっしょに すすめます	2 会社に知らせるための紙をつくってわたします (特に犬のふんを道に捨てて持ってかえらないことについて)	重点 <b>2</b>
6	<sup>かんばん</sup> 1 看板を つくって まちに おきます	けしき いろ え かんばん 1 まちの 景色を じゃましない 色や 絵の 看板をつくって まちに おきます。つくった 看板を か します	
うつく けしき 美しい まちの 景色を じゃ かんばん ましない 看板などを つけ	かんばん しら 2 看板を 調べて、こわれているものを なお します	1 まちに おいてある 看板を 調べて なおしたり 新しくします(QRコードを つけたりします)	<sup>†</sup> α
ます	A D C /C / C / W C D & y	す ばしょ atcら 1 たばこを 吸うことができる 場所を きれいにします。新しく つくります	
とく ちゅう ぃ ※「特に力を入れること」のところ	か はごう か とく ちゅう い と くに書いた番号は、 <b>11,12</b> ページに書いた「特に力を入れて取り絹	ぱんごう かんけい 且むこと」の番号と関係があります。	

## 3回目の 計画と 芦屋市の ほかの 計画との関係

#### じょうれい あしや し しみん けいかく |市民マナー条例と 芦屋市の ほかの 計画との 関係

する 計画> | という計画ともあわせてすすめます。

### 芦屋市総合計画(5回目、はじめの 5年)(2021年9月~2026年3月)

#### (2015年4月~2025年3月)

すること ▶ 道にごみを捨てる人がいなくなるようにします。決まったところ以外に自転車をおく人をいなくします。 → つっく 美しいまちの景色をまもって、もっと美しくします

### 芦屋市の市民マナー条例を すすめる計画 (3回目)



#### 芦屋市公共サイン計画

「よいまちの景色を つくる」ために、まちにある 看板 などが 景色を じゃましないように 考えます





もくひょう ひだり ※SDGsの17の目標のうち、左の2つについてすすめます。SDGsは将来まで なが つづ しゃかい もくひょう 長く続く社会をつくるための目標です。

## 市民マナー条例と 芦屋市の ほかの 計画との関係

### ■市民マナー条例を すすめる 計画は いつから いつまで 続きますか

しみん じょうれい けいかく ねん がつ ねん がつ ねん がつ れん がつ れん がつ おん かい つづ しゃかい しみん かんが か 市民マナー条例をすすめる計画は、**2024年4月から 2028年3月まで、5年のあいだ**続きます。社会のようすや市民の考えが変わったときは、計画を変えなくてよいか調べます。



## 一画が どれぐらい すすんだか 調べます

### ■どのように 調べますか

- ・ この計画が**どのくらいすすんだか**は、**2つの数とくらべて調べます。1つは「計画をすすめたぜんぶの結果をあらわす数**」です。これは 2028年の 目標 です。もう1つは「計画をすすめた毎年の結果をあらわす数 | です。
- 計画がうまくいくように働く市民や関係する人たちが集まる会議があります。「**芦屋市市民マナー推進連絡会**」といいます。そのなかで、**1年の あいだにすすめたこと**と「計画をすすめた毎年の結果をあらわす数」をくらべます。**その結果をみて次の年にすすめることを決めます。** 2026年には、2024年と  $\frac{16}{100}$   $\frac{1}{100}$   $\frac{1}{100$
- 「計画をすすめた毎年の結果をあらわす数」は、ホームページで見ることができます。

### 計画を すすめた ぜんぶの 結果を あらわす 数

* ä.	2回目の	p 計画	かいめ 3回目の 計画			
こうもく 項目	2017年の 結果の数	2023 <sup>ねん</sup> の もくひょう 目標の数	2022年の 結果の数	2028年の もくひょう 哲標の数		
ましゃし うつく 芦屋市は美しくきれいで気持ちの おも しみん わりあい よいまちだと思う市民の割合	87.4 %	92.1%	88.5 %	92.1%		

## 計画が どれぐらい すすんだか 調べます

thunk 計画を すすめた 毎年の 結果を あらわす 数

はんごう 番号     こう もく 項 目     2017年の はっか が 結果の数     2022年の けっか が 結果の数       1 市民マナー条例に関係する相談を何回受けたか     67回     55回       2 かんばん 看板をいくつわたしたか(何回わたしたか)     132枚 (49回)     194枚 かい (89回)	をし の 年の (マンルテラ 目標
1     市民マナー条例に関係する相談を何回受けたか     67回       55回	
2       かんばん なんかい まんかい 看板を いくつ わたしたか(何回 わたしたか)       132枚 (49回)       194枚 かい (89回)	
3 何回 過料を もらったか $0$ $0$ $0$ $0$ $0$ $0$ $0$ $0$ $0$ $0$	
4 $\frac{1}{2}$ 吸ったあとの たばこが いくつ 道に 捨てられていたか 75,618本 31,858本	
$_{0}^{0}$ かんや 入れものが いくつ道に捨てられていたか 3,377値 2,110値	
6 だれかが かっている 犬の ふんが 何回 道に捨てられていたか 98回 86回 まえ とし 前の 年	<sub>、 かず</sub> の数より
7 市役所が どれだけの ごみを かたづけたか(4~6の ごみも 入れています) 439kg 261kg	
8 犬を つながずに さんぽしている人に 何回 注意したか $13$ 回 $3$ 回	
# かいたり 自転車に乗っているときに たばこを 吸っている人 かい かい かい に何回 注意したか 117回 15回	
10	
11	

 $\hbar$ がず しみん じょうれい しどういん み まわ み  $\lambda$ 4~9の数は、市民マナー条例についてマナー指導員がまちを見て回ったときに見つけたものです。

### しみん じょうれい きんし 市民マナー条例で 禁止することがある 場所や 取り組んでいること

しみん じょうれい あしゃ しゃくしょ しみん あしゃし かいしゃ ちから した か と く あんぜん きも せいかつ かんきょう 市民マナー条例では、芦屋市役所・市民・芦屋市にある会社が 力をあわせて、下に 書いてあることに 取り組んでいます。きれいで 安全で 気持ちのよい 生活ができる 環境をつくるためです。

## す きんし だい じょう **歩きながら たばこを 吸うことを 禁止します (第7条)**

みんなが 通る場所で、歩きながら たばこを 吸うことを 禁止します。自転車に 乗っているときに た はこを 吸うことも 禁止します。歩いている人が 手に 持っている たばこは、ちょうど 子どもの 顔 の 高さぐらいです。とても 危険です。歩いているときと 自転車に 乗っているときは たばこを 吸わないでください。

## | きんし | ばしょ | す | きんし | だい | じょう | 禁止されている 場所で たばこを 吸うことを 禁止します (第9条)

声屋市の中にある4つの駅の近くでは、たばこを吸うことを禁止しています。人が多い場所なので、たばこのけむりでたくさんの人たちが困るからです。禁止されている場所でたばこを吸った人は、2,000円の過料をはらう必要があります(喫煙指定場所<たばこを吸うことがゆるされている場所>では吸うことができます)。たばこを吸うことが禁止されている場所では、歩いているときだけでなく、とまっているときでもたばこを吸うことはできません。

### 吸った あとの たばこや 飲み物の かんや 入れものなどを 道に 捨てること や おいておくことを 禁止します (第10条)※

みんなが 通る場所などで、吸ったあとの たばこや 飲み物の かんや 入れものなどを 道に 捨てたり、 おいておくことを 禁止しています。

### 

じどうはんばいき の もの た もの う かいしゃ の 自動販売機を つかって 飲み物や 食べ物を 売る 会社は、飲んだあとの かんなどを 入れる ごみばこ ひっょう をおく 必要があります。ごみばこが いっぱいに ならないように いつも 注意しなくては いけません。

# かっている犬の ふんを 持って帰らないことを 禁止します。 さんぽをする ときは ひもで つなぐ 必要が あります (第12条)※

道に 捨てられた ふんについては、たくさんの 相談を 受けています。犬をつながずに さんぽをすることも 禁止です。犬が さんぽや 運動をするときは いつも ひもなどで つなぐ 必要が あります。人と 動物が いっしょに 生活するために、犬を かっている人は 近所の人が 困ることをしないように 注意してください。

## まる はなび きんし だい じょう **夜に花火をすることを禁止します(第13条)※**

## 

 しおあしゃ
 はなび

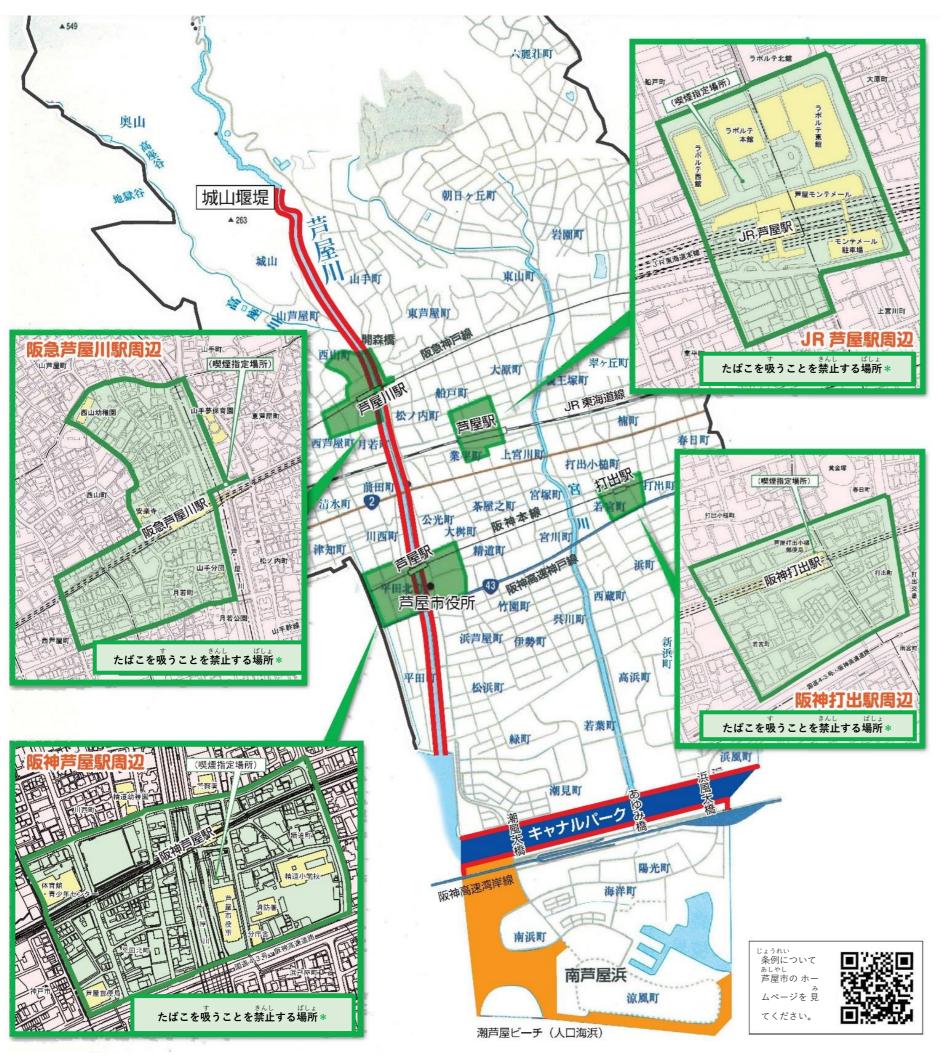
 潮芦屋ビーチでは、花火をすることを禁止します。

### **らくがき<字や 絵を かく>を 禁止します (第14条)**※

とお ばしょ ひと も たてもの みんなが 通る 場所や ほかの人が 持っている 建物などに らくがきすることを 禁止します。

# バーベキュー<集まって 肉を やく>などを 禁止するところを 決めます (第15条の3)※

### ボートなどで 通ることを 禁止する場所を 決めます (第15条の5)※



- ■たばこを 吸うことを 禁止する場所 \*

  trteの なか きんし ばしょ
  建物の 中などは 禁止する場所ではありません。この 場所を
  みち ほどう ひと みち きんし
  かこむ 道は、歩道 < 人が あるく 道 > も 禁止です。
- ■バーベキューなどを 禁止する場所
- ■ボートなどで 通ることを 禁止する場所
- ■24時間の あいだ 花火を 禁止する場所
- ■芦屋市の ぜんぶ

\*前のページに書いた「※」のことについては、過料(10万円以下)をはらう
<sup>ひつよう</sup>
必要があります。

- \*「みんなが通る場所」とは、道、公園、川、海の近くなど、だれでも自由に 行くことができるところです。
- ### まれ うご はなび はし うご はなび たか と はなび \* 「花火」とは、回りながら動く花火、走るように動く花火、高く飛ぶ花火、 まら あ はなび おお おと だ はなび 空へ上げる花火、大きな音を出す花火などのことです。
- \*「バーベキューなど」とは、家の外などで火を使って食べ物を料理することでんきっか どうぐ た ものりょうり おなです。電気を使う道具で食べ物を料理することも同じです。